

令和5年度

千葉県有機農業研修会

千葉県では、令和2年4月に策定された国の「有機農業の推進に関する基本的な方針」に基づき、令和3年1月に「第3次千葉県有機農業推進計画」を策定し、有機農業を推進しています。

本研修会では、有機農業に取り組む農業者や、これから有機農業を始めようと考えている方などを対象に、有機JAS制度や有機農業の栽培技術などについて学んでいただきます。

日時

令和5年10月31日(火)

午後1時15分～午後4時30分(受付開始:午後12時30分)

場所

千葉県教育会館大ホール

〒260-0013 千葉市中央区市中央4-13-10

(TEL:043-227-6141)

申込み

事前申込み(別添申込用紙を参照)

参加費
無料

プログラム

講演

有機JAS制度について

一般社団法人民間稲作研究所認証センター 倉持 まゆみ

事例
発表

きさらづ学校給食米の100%導入を目指して

木更津市経済部農林水産課 課長補佐 滝沢 諭

講演

水稻の有機栽培技術について

NPO法人民間稲作研究所 理事長 舘野 廣幸

情報
提供

有機農業関連事業等について

千葉県農林水産部安全農業推進課 環境農業推進室

収入保険制度について

千葉県農業共済組合

主催 千葉県

講師紹介

舘野 廣幸 氏

NPO法人民間稲作研究所 理事長



NPO法人民間稲作研究所は、30年前から無農薬・有機稲作を探究してきた団体です。そして、創立者である稲葉光國氏が、稲の無除草・無農薬栽培を実現してきました。

これまで長年研究開発してきた抑草技術は、全国の有機農家も自らの圃場で無農薬で草取りをしない稲作としてひろがってきました。

私たちは、この無農薬・有機稲作技術を全国に普及して、日本の稲作を無農薬で実現したい希望をもっています。

倉持 まゆみ 氏

一般社団法人民間稲作研究所認証センター(有機登録認証機関)



NPO民間稲作研究所の設立者である稲葉光國氏が中心となり、2005年に有機JAS認証業務を行う「民間稲作研究所認証センター」を創設しました。

化学合成した農薬や肥料を使わずに、自然環境を活かした有機農業に取り組む生産者が増えるよう、これからも有機JASの普及に努めていきます。

事例発表～木更津市の取組紹介～

木更津市では、2019年より市内の公立小中学校(全30校)に提供する学校給食米の100%有機化を目指して、市内生産者の協力のもと、農薬と化学肥料を使用せずに生産されたお米「きさらづ学校給食米」を提供しています。(2022年度の学校給食の導入率:約50%)。

2022年度には、国の有機農業産地づくり推進事業を活用して、生産・加工・流通、消費の各方面から様々な取り組みを行い、有機農業推進の方針等を示した「木更津市有機農業実施計画」を作成し、2023年3月23日に千葉県初となる「オーガニックビレッジ宣言」を行いました。



写真提供(木更津市)

会場アクセス

【電車】

JR千葉駅から徒歩20分

JR本千葉駅から徒歩12分

京成千葉中央駅から徒歩12分

【バス】

JR千葉駅東口 2番、3番より乗車

「中央4丁目」下車 徒歩3分

※公共交通機関をご利用ください。



【参加にあたり配慮を御希望される場合】

●車いすの使用等、参加にあたり配慮を御希望される場合は、参加申込の際、事務局担当者宛てに事前に御相談ください。

お申込先
お問合せ先

別紙 参加申込書に記入の上、事務局宛てにメール又はFAXでお申込みください。

▶申込期限 令和5年10月20日(金)まで

【事務局】千葉県農林水産部安全農業推進課環境農業推進室

TEL 043-223-2773 FAX 043-201-2623

E-Mail chibaeco@mz.pref.chiba.lg.jp